



「馬が合う??」の巻

皆さんは普段会話で何気なく使われる、「うまが合う」とはどういう意味かご存じでしょうか？意味は、相手と気持ちがしっくり合うこと。国語辞典には、「馬が合う」馬と人間との相性が良いこと。つまり、馬に乗る際に馬と人間の相性が良ければ、それだけうまく乗れることからこうした表現をするようになったとあります。

のいち動物公園 ☎ 56-3500



毎日のブラッシング



裏掘りもていねいに



冬には職員手作りのサンタ帽子をかぶって散歩しました

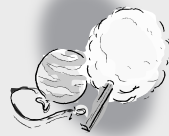
私は昨年よりポニーの担当をしていますが、最初に担当になった際はなかなか言うことを聞いてくれず、大丈夫が本当に不安でした。その時、ポニーたちは「馬が合わない」のでは？と考えていたのです。運動とお客様との「ふれあい」を兼ねて園内散歩の時も、オスのポタロウは毎回同じ所で立ち止まり動いてくれず、慣れない私は緊張して汗だくで散歩をしていました。しかし、数カ月経過した時から言うことを聞いてくれるようになりました。

たのではないかと思っています。馬はとても賢い動物です。こちらが「怖いな」と思ったりしているとすぐ見抜きます。また、人の顔をよく覚えていて自分の好きな人が近づくと本当にうれしそうです。ポタロウは特に男性がお好みのようです。ぜひ皆さんも動物公園にきた際には、園内散歩しているポニーを見つけたら、一声かけて触ってやってみてください。

飼育係 小松 美和

文芸

のぞみ会



夜須短歌に親しむ会

中天に手花火のごと火星あり視力の弱き吾れにまたたく
雨近き峽の榎の梢さやぎ飛ぶ玉虫の翹光る見ゆ
もの忘れひどくなりたる日々なれど高空空襲忌昨日の如し
どちらから見てもそうとは見えぬ文字書きて曾孫のすずしき瞳
半夏生みぞ萩ほたる里の溝語り合う人次第に遠し
一途なる塩からとんぼ北窓の自由は知らず玻璃戸を攻める
テレビ見て星ふる夜を思い出す外へ出ることなくなりし今
あじさいの葉先の零落つるとき小さき宇宙見しやたまゆら
波引けば小蟹の歩く砂の上砂にかがみて遠き海見る
低温のカイロのやけど癒え難く夏なる今に注意書を読む
遠花火音を着に酒を酌む在りし日の夫思い出しつつ
思い出をたくり寄せては人生の証たしかめ今を生きゆく
若くして記憶の薄れゆく女と介護の部屋に「ふるさと」歌つ

筒井 友治
吉田美和子
内田 道子
清藤 幸男
嶋崎 和子
山本 房子
嶋田 清子
池田とも子
松尾 澄
河野とみえ
近森万銷子
石原 幸子
近森 邦子

おいでよ!まちの図書館へ

休館日 8月/7・10・14・21・28(香我美図書館も同じ)
今月は夜須図書室の休室日はありません

野市図書館より ☎ 56-3434

おはなしの会と絵本の読み聞かせは、野市図書館2階絵本の部屋にて午前10時より開催しています。

8月は手工芸教室を開きますので、たくさんの参加をお待ちしています。

《大人向け》

歴史を探る・人生を探る	池波正太郎/著
風に舞いあがるビニールシート	森 絵都/著
論戦2006	桜井よしこ/著
あした笑顔になあれ	水谷 修/著
日本の絶景 上・下	山と溪谷社/編
1日で鑑賞するルーヴル美術館	小池寿子/著

《子ども向け》

まちのねずみといなかのねずみ	いもとようこ/文・絵
リサのすてきなスカーフ	
ゲオルグ・ハレンスレーベン/絵	
おまえうまそうだな(大型絵本)	安西達也/絵
まめうしとまめばあ	あきやただし/作・絵
海の工作図鑑	岩瀬しおい/著
身近な自然かんさつ	泉 健司/著

新着案内
この他にも絵本や課題図書をはじめ、たくさんのお本が入っています。

今月の一冊

『日々の泡』 宮崎 誉子/著 河出書房新社/出版

最初は今時の若者の職業観や言葉遣いにアラマト驚き。けれど読み進めるうちに、ふと共感や発見が見出せるはず。川端康成文学賞候補作「POPザウルス(A面)」をはじめ、最後におさめられている痛い恋を題材にした「ビター・チョコレート」というお話も心に響きます。この夏休みアルバイトデビューされる方も多いかと思いますが、労働ノベルのこの一冊おすすめです。



夜須図書室より ☎ 54-2121

《大人向け》

ユー・ジニア	恩田 陸/著
ドラママチ	角田光代/著
男女の怪	阿川佐和子・養老孟司/著
人間の磨き方	鳥越俊太郎/著

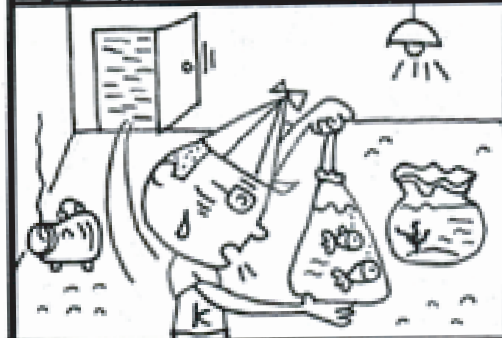
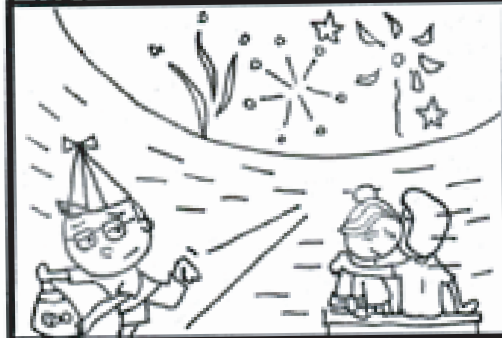
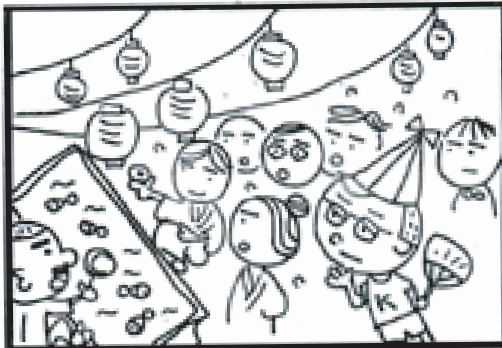
《子ども向け》

ハリポッターと謎のプリンス(上・下)	J.K.ローリング/著
わたしたちの帽子	高樓方子/作・出久根育/絵
空色の地図	梨屋アリエ/作
うそつき大ちゃん	阿部夏丸/著・村上 豊/絵
オリーブの海	ケヴィン・ヘンクス/著

は課題図書です。

日本一海に近い図書館室!...かも?
夜須中央公民館図書室はヤ・シイパークから北へ徒歩七分のところにあります。この小さな図書室から「想像」という大きな海へこぎ出しませんか...

コナンくん



8月おはなし会

野市

絵本読み聞かせ: 12日(土)・26日(土)
おはなしの会: 2日(水)・16日(水)

香我美

なんじゃもんじゃ: 19日(土)・26日(土)
ブチなんじゃもんじゃ: 今月はお休みです

Pick up 『ミーナの行進』 小川 洋子/著

ミュンヘンオリンピックの年に小学校を卒業すると同時に、芦屋の伯母の家に預けられた朋子は従妹のミーナを始めとする伯母の家族に歓迎され、彼らとの素敵な思い出を育んでいきます。

その思い出の美しさ、やさしさ、はかなさが上質の文章で語られていて、とても読み心地の良い小説です。